

2013年度第1回市民公開講座

よくわかる心臓・血管の手術

～狭心症・弁膜症・大動脈瘤・下肢静脈瘤～

日時 7月27日(土) 午前10時～11時30分(午前9時30分受付開始)

場所 町田市民病院南棟3階 講義室

講師 心臓血管外科 担当医長 宮城 直人医師

定員 先着100名

申込 参加申込先 町田市イベントダイヤル TEL 724-5656
申込期間 7月1日(月)正午～7月21日(日)

備考 手話通訳有



問い合わせ先
町田市民病院事務部医事課
TEL 722-2230(内線7133)



宮城 直人, Naoto Miyagi, M.D., Ph.D.

役職
心臓血管外科担当医長

資格
日本心臓血管外科専門医認定機構専門医・修練指導医
日本心臓血管外科学会国際会員
日本外科学会認定医・専門医
東京医科歯科大学臨床准教授

学歴
1993年4月～1999年3月:東京医科歯科大学医学部医学科
2009年6月:医学博士(東京医科歯科大学)

職歴
1999年5月～:東京医科歯科大学 研修医
2001年1月～:財団法人太田総合病院太田西の内病院 外科研修
2002年7月～:東京医科歯科大学医学部附属病院 心肺機能外科
2002年10月～:青梅市立総合病院 胸部外科
2005年5月～:メイヨークリニック(Minnesota, USA)
2007年8月～:東京医科歯科大学 心臓・肺外科
2008年4月～:東京医科歯科大学 心臓・肺外科助教 病棟医長
2009年10月～:泰述国際心血管病医院(Tianjin, China)
2010年3月～:東京医科歯科大学 心臓血管外科助教
2011年4月～:東京医科歯科大学 心臓血管外科助教 医局長
2012年4月～:現職

現在の関心事項
Off-pump CABG、僧帽弁形成術、低侵襲手術、重症心不全の外科治療(補助人工心臓・心移植)

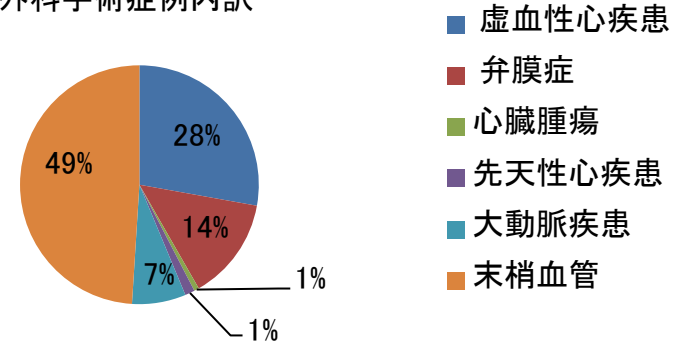
主な研究テーマ
虚血性僧帽弁閉鎖不全症、左心補助人工心臓、重症心不全の外科治療、移植心への遺伝子治療

心臓血管外科について

私が町田市民病院心臓血管外科に赴任し、はや一年が経過しました。幸いなことに、これまでの一年間、手術死亡ゼロ、在院死亡ゼロであり、患者さん皆様が独歩退院されました。また、冠動脈バイパス術において術後早期グラフト開存率は100%を達成しました。これもひとえに、患者さんご本人・ご家族の、病気を克服しようとする強い意志、回復のためのリハビリに対する努力、周囲の皆様のサポートによるものだと思います。

当院の特徴は、循環器科と心臓血管外科の連携が非常に密であり、ハートチームとして協力しながら治療を進めている、ということです。今後もこの協力体制を維持しながら、安全な治療を継続していく所存です。

2012年度心臓血管外科手術症例内訳



総症例数148例

区分	術式1	術式2	症例数	合計症例数
虚血性心疾患	冠動脈バイパス術 (合併手術時2例)	心拍動下	33例	42例
		人工心肺補助下心拍動下	7例	
		心室中隔穿孔	1例	
		左室形成術	1例	
弁膜症	大動脈弁		7例	21例
	僧帽弁	(形成2例、弁置換3例)	5例	
	三尖弁		4例	
	不整脈手術		5例	
心臓腫瘍	右房血管脂肪腫→心タンポナーデ		1例	1例
先天性心疾患	部分肺静還流異常		1例	2例
	心房中隔欠損症		1例	
大動脈疾患	大動脈解離		5例	11例
	胸部大動脈瘤	(ステント2例)	6例	
末梢血管	腹部動脈瘤		18例	74例
	閉塞性動脈硬化症	(下腿バイパス1例、PTA2例)	14例	
	下肢静脈瘤		18例	
	透析用シャント		24例	
総症例数			(一部重複有り)	151例

→ 手術死亡0例 在院死亡0例 早期グラフト開存率100%